

# NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2022年4月4日

商工中金

## 地域金融機関と協調し、BCP対策に取り組む魚津海陸運輸倉庫株式会社様に対し、シンジケートローン形式での災害対応型コミットメントラインを締結

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業組合や中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、関係機関と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（富山支店）は、魚津海陸運輸倉庫株式会社様（本社：富山県魚津市、代表取締役：田村 繁樹 様）に対し、商工中金で全国初となるシンジケートローン形式での災害対応型コミットメントライン（※）5億円を開設しました。本シンジケートローンは、商工中金と富山第一銀行が共同アレンジャーを務め、北陸銀行が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社は、全国各地に倉庫・営業所を保有し多様な貨物を運搬する総合物流業者です。同社の北海道から九州まで全国を網羅する物流ステーションは、日本各地の運送業者とも連携し、総合物流の全国ネットワークを形成、荷主の多種多様なニーズに応えています。

今回、同社は、日本各地で相次ぐ自然災害発生時のBCP対策のため、大規模自然災害の発生等が金融機関の貸付不能事由になりうる一般的なコミットメントラインではなく、地震等の大規模自然災害発生時にも安定した資金調達が可能な「災害対応型コミットメントライン」の導入を計画しました。これにより、大規模自然災害発生時においても受注先の要望に迅速かつ柔軟に対応できるよう、円滑な資金調達手段を確保して事業の継続性を高め、ステークホルダーからの信頼を高めていきます。

商工中金は、現地訪問や経営者ヒアリングを通じた事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。全国に複数の拠点と路線網を持つ同社が、災害時にも安定的な運営を求められることを確認。同社のBCP対策の一環として、地域金融機関と協調し、拠点を構える富山県及び他拠点の災害に備え、災害発生時にも安定して資金調達が可能な災害対応型コミットメントラインを開設しました。

商工中金は、こうしたシンジケートローンへの取り組み等を通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献していきます。

# NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



## 【本シンジケートローン形式・災害対応型コミットメントライン契約(※)の概要】

コミット総額	5億円
契約締結日	2022年3月28日
共同アレンジャー兼エージェント	商工中金 2億円
共同アレンジャー	富山第一銀行 2億円
参加金融機関	北陸銀行 1億円
コミット期間	2022年4月4日 ~ 2023年3月10日 (更新OP4回)
特徴	千葉県、三重県、富山県下における震度6弱以上の地震発生時にも、コミット総額の範囲内であらかじめ定められた条件に基づく迅速な資金調達が可能。

## 【魚津海陸運輸倉庫株式会社様の概要】

所在地	富山県魚津市三々227-23
代表者	田村 繁樹 様
業種	一般貨物運送業・倉庫業
資本金	8,700万円
従業員数	80名 (2022年3月時点)
設立	1951年3月



【京葉物流センター支店】

(※) コミットメントラインとは、企業と金融機関があらかじめ設定した期間・融資枠の範囲内で、企業が随時借入を可能とする契約です。一般的なコミットメントラインでは、震災等の大規模災害時には金融機関の貸付不能事由とされているため、企業にとって大規模災害発生直後の資金確保に困難が生じる可能性があります。一方、災害対応型コミットメントラインは、一定規模以上の震災等について金融機関の貸付不能事由から除外した契約となっているため、震災等の異常事態発生時も含めて、融資枠の範囲内であれば、あらかじめ定められた条件に基づき迅速な資金調達が可能となります。